

設置工事の補助金申請には工事費(補助対象経費)の申告と「工事内容の申告」の情報を入力する必要があります。

【V2H】V2H充放電設備等設置工事申告(公共施設/災害拠点)

(1)V2H充放電設備設置工事費					
		a	b	c	d
①V2H充放電設備設置工事費	記号	申告額(A1~A2) 税抜	工事申告の必須項目	工事内容の申告	状態
ア. 基礎・据付工事費	A1	<input type="text" value="0"/>	<必須>	<input type="button" value="作成"/>	
イ. 搬入・運搬費	A2	<input type="text" value="0"/>	任意	<input type="button" value="作成"/>	

(4)その他、設置工事にかかる費用					
	記号	申告額(A13) 税抜	工事申告の必須項目	工事内容の申告	状態
①雑材・消耗品費、養生費	A13	<input type="text" value="0"/>	任意	—	—

a.申告額	補助対象経費となる工事費(税抜き)を申告額に入力します。 ※補助対象経費については申請の手引きを確認してください。
b.工事申告の必須項目	<必須>の場合は右にある「作成」ボタンより工事内容の申告が必要です。
c.工事内容の申告	作成ボタンを押すと各工事画面に移動します。 必要に応じて作成ボタンより工事内容を登録してください。工事をおこなわない(ない)などは申告(作成)不要です。
d.状態	状態には空欄または「登録済」、「登録中」、「—」が表示されます。 【空欄】工事内容の申告を作成していない状態 【登録済】工事内容の申告が登録された状態(各工事画面で確定ボタンを押して成功した場合) 【登録中】工事内容の申告が編集中的の状態(各工事画面で一時的保存を行った場合) 【—】工事内容の申告がない工事項目(作成ボタンなし)または、補助対象とはならない条件に当てはまるもの※

申告額の入力について

※補助対象経費については申請の手引きを確認してください。

申告額については各項目ごとの工事費(補助対象経費)の合計を税抜きで入力してください。

(1)V2H充放電設備設置工事費					
①V2H充放電設備設置工事費	記号	申告額(A1~A2) 税抜	工事申告の必須項目	工事内容の申告	状態
ア. 基礎・据付工事費	A1	200,000	<必須>	作成	登録中
イ. 搬入・運搬費	A2	50,000	任意	作成	登録済

申告額(A3)については下図のように③電気配線工事費の各工事項目の工事費(補助対象経費)の合計を入力してください。

(1)V2H充放電設備設置工事費					
②電気配線工事費	記号	申告額(A3) 税抜	工事申告の必須項目	工事内容の申告	状態
電気配線工事費			<必須>	作成	登録済
配管工事費			任意	作成	登録済
ブレーカー・切替開閉器設置工事費			任意	作成	登録済
開閉器盤設置工事費			任意	作成	登録済
掘削・埋設工事費			任意	作成	登録済
建柱工事費			任意	作成	登録済
ハンドホール設置工事費			任意	作成	登録済
工事費合計	A3	357,000			

②電気配線工事費で申告する工事費の合計金額(税抜き)をA3の申告額に入力

以下の画面が表示されたら、V2H充放電設備の基礎・据付工事の内容を入力します。 ※基礎・据付工事は全ての申請で入力必須項目となります。
 入力後に【追加ボタン】を押して登録します。
 すべての工事申告が終わりましたら【確定】を押してください。

※V2H充放電設備の他に防護部材基礎、屋根基礎等、V2H充放電設備と同じ基礎であれば申告して下さい。
 防護部材基礎、屋根基礎等が単独の場合は該当する工事項目で申告して下さい。

基礎・据付工事の申告

※必須項目：充電設備等を固定する基礎・据付工事を申告して下さい。基礎工事が無い場合は『アンカーのみ』または『ビス等で固定』を選択して申告して下さい。

設備情報

設置する設備種類* **1** V2H充放電設備

基礎・据付工事の申告*
 簡易基礎（置き基礎）
 2 その他基礎
 アンカーのみ
 ビス等で固定

簡易基礎の種別
 基礎ブロック（2列タイプ）
 基礎ブロック（フラットタイプ） **A**

その他基礎の種別
 コンクリート現場打ち **B**
 金属架台
 メッシュ配筋 **A**

配筋種別

基礎サイズ・数量

たて(単位：mm) 400 **C**
 よこ(単位：mm) 700
 ぶかさ(単位：mm) 200
 数量 1
 工事申請額の算定 **3** 有

備考

※追加ボタンを押して下表に登録、下部の確定ボタンで確定されます。

4 **追加ボタン**

① 設備の名称を入力してください。
 ② 基礎工事を選択してください。※選択により入力項目が異なります。
 ① 【簡易基礎（置き基礎）】の場合は簡易基礎の種別を選択してください。
 ② 【その他基礎】の場合はその他基礎の種別を入力してください。
 ③ 【コンクリート現場打ち】の場合は配筋種別を選択してください。
 ④ 【簡易基礎（置き基礎）】及び【その他基礎】の場合はサイズを入力してください。
 ③ 補助金申請額に含めない場合は有を外してください。
 ④ 追加ボタンを押して工事の申告を登録します。

基礎種別	配筋種別	たて (単位：m m)	よこ (単位：m m)	ぶかさ (単位：m m)	数量	工事申請 額の算定	設備種類	備考	削除
コンクリート現場打ち	メッシュ配筋	400	700	200	1	有	V2H充放電設備		削除

以下の画面が表示されたら【確定】を押してください。
確定ボタンを押さないとデータが登録されません

搬入・運搬工事の申告

充電設備等本体の運搬費用を申告する場合は確定ボタンを押してください。
確定ボタンを押さないと設置工事補助金申請額に含まれません。

設置場所*

通常 ▼

備考

※一時保存、もしくは確定ボタンで登録されます

(50字まで)

戻る

一時保存

確定

1

削除

① 申告する場合は確定ボタンを押してください。

以下の画面が表示されたら、V2H充放電設備の電気配線工事の内容を入力します。 ※電源ケーブル工事は全ての申請で入力必須項目となります。
 入力後に【追加ボタン】を押して登録します。
 すべての工事申告が完了したら【確定】を押してください。

電気配線工事の申告

V2H充放電回路を構成するために必要な電気配線工事を申告する場合は入力してください。

※必須項目：既設配線を利用する場合でも入力する必要があります。その場合は設置区分を既設として下さい。

設備情報

設置区分* **1**

線種* **2**

配線SQ(公称断面積)*

芯数*

配線長(単位:m)*

用途、目的* **3**

工事申請額の算定備考 **4** 有

新設、既設を選択してください。

線種を選択してください。(CVTはCVを選択し、芯数を3としてください)

配線の断面積(SQ)を選択してください。線種がVVFの場合、単位は導体直径(mm)となります。

芯数を選択してください。

長さを入力してください。

上記配線の目的を入力してください。(例：充電設備) 200字まで

設置工事補助金申請額に含めない場合はチェックを外してください。

(50字まで)

※追加ボタンを押し下表に登録、下部の確定ボタンで確定されます。

追加ボタン

5

- ① 電気配線の設置区分【新設】または【既設】を選択してください。
- ② 線種、配線SQ、芯数、配線長を入力してください。
 ※配線SQ(公称断面積)の仕様に該当する選択肢が無い場合、一番近く大きい数値の選択肢で登録してください。
- ③ 電気配線の用途を入力してください。(充放電用、アース用等)
- ④ 補助金申請額に含めない場合はを外してください。
- ⑤ 追加ボタンを押して工事の申告を登録します。

設置区分	線種	配線SQ (公称断面積)	芯数	配線長 (単位:m)	用途、目的	工事申請額の算定	備考	削除
新設	CV	14	3	30	V2H充電・放電用ケーブル	有		<input type="button" value="削除"/>

配管工事

以下の画面が表示されたら、配管の情報を入力します。
入力後に【追加ボタン】を押して登録します。
すべての工事申告が完了したら【確定】を押してください。

配管工事の申告

配管工事を申告する場合は種類、用途別に入力して下さい。
予備用配管は対象外となりますので入力しないで下さい。

配管の種類、用途、径

種別・用途*

① 合成樹脂_露出 ▼

径(呼び径：A呼称)*

28

配管の長さ(単位：m)*

② 10

収めるケーブル

収めるケーブル線種(SQ-

③ CV14sq-3C

交付額の算定

工事申請額の算定

④ 有

備考

備考

申告する配管の種別及び用途から該当する項目を選択して下さい。

申告する配管の径(呼び径：A呼称)を入力して下さい。

上記配管の長さを入力して下さい。(小数点以下第一位有効)

上記配管に収めるケーブル(SQ-芯数)を入力して下さい。(例：CV5.5sq-3c)

設置工事補助金申請額に含めない場合はチェックを外して下さい。

(50字まで)

※追加ボタンを押して下表に登録、下部の確定ボタンで確定されます。

追加ボタン

⑤

- ① 配管の種別・用途を選択してください。
- ② 配管の径と長さを入力してください。
- ③ 収納するケーブルの線種を入力してください。
- ④ 補助金申請額に含めない場合はを外してください。
- ⑤ 追加ボタンを押して工事の申告を登録します。

種別・用途	径(呼び径：A呼称)	配管の長さ (単位：m)	収めるケーブル線種(SQ-芯数)	工事申請額の算定	備考	削除
合成樹脂_露出	28	10	CV14sq-3C	有		削除

ブレーカー・切替開閉器設置工事費

以下の画面が表示されたら、ブレーカーの情報を入力します。
入力後に【追加ボタン】を押して登録します。
すべての工事申告が完了したら【確定】を押してください。

ブレーカー・切替開閉器工事の申告

V2H充放電設備を稼働させるために必要な「ブレーカー」、災害などの非常時に放電目的等で回路を切替えるため必要な「切替開閉器」の申告をする場合は入力してください。
ブレーカーと切替開閉器は分けて申告してください。

設備情報

定格電流(単位: AT)*

1

40

数量*

2

1

設置場所(盤名称等)の入力

EV分電盤

設置目的の入力*

V2H本体の電源線保護用

工事申請額の算定

3

 有

備考

設置工事補助金申請額に含めない場合はチェックを外してください。
(50文字まで)

※追加ボタンを押して下表に登録、下部の確定ボタンで確定されます。

追加ボタン

4

- ① ブレーカー・切替開閉器の定格電流を選択してください。
定格電流(単位: AT)の仕様に該当する選択肢が無い場合、一番近く大きい数値の選択肢で登録してください。
- ② ①の数量、設置場所、目的を入力してください。
- ③ 補助金申請額に含めない場合は☑を外してください。
- ④ 追加ボタンを押して工事の申告を登録します。

定格電流 (単位: A T)	数量	設置場所(盤名称等)	設置目的	工事申請額の算定	備考	削除
100	1	EV分電盤	切替開閉器器	有		削除

開閉器盤設置工事

以下の画面が表示されたら、開閉器盤設置工事の情報を入力します。
入力後に【追加ボタン】を押して登録します。
すべての工事申告が終わりましたら【確定】を押してください。

開閉器盤設置工事の申告

V2H充電設備を稼働させるために必要なブレーカー・切替器を収納するための開閉器盤等を申告する場合は入力してください。

設備情報

材質* 金属製
 合成樹脂製

据付タイプ* 自立
 壁掛け

たて(単位: mm)* 400

よこ(単位: mm)* 400

数量* 1

盤単体の基礎工事 有

設置する盤の名称* EV専用分電盤

工事申請額の算定 有

備考

盤(引込開閉器盤等)の材質を選択して下さい。

据付タイプを選択して下さい。(材質が合成樹脂製の場合は"壁掛け"のみ選択可能となります)

(mm) 単位で入力して下さい。

(mm) 単位で入力して下さい。

(個) 単位で入力して下さい。

盤単体を固定する目的の基礎工事を行なう場合は"有"を選択して下さい。

上記の盤名称を入力して下さい。(例: EV専用分電盤)

設置工事補助金申請額に含めない場合はチェックを外して下さい。

(50字まで)

※追加ボタンを押し下表に登録、下部の確定ボタンで確定されます。

追加ボタン

6

- ① 開閉器盤等の材質を選択してください。
- ② 開閉器盤等の据付タイプを選択してください。
 ① 【金属製】【自立】の場合は基礎工事の有無を選択してください。
- ③ 開閉器盤等のサイズ、数量を入力してください。
- ④ 開閉器盤等の任意名称を入力してください。
- ⑤ 補助金申請額に含めない場合は☑を外してください。
- ⑥ 追加ボタンを押して工事の申告を登録します。

材質	据付タイプ	たて (単位: mm)	よこ (単位: mm)	数量	盤単体の 基礎工事	設置する盤の名称	工事申請額 の算定	備考	削除
金属製	壁掛け	400	400	1		EV専用分電盤	有		削除

以下の画面が表示されたら、電気配線を埋設する場合の掘削工事の内容を入力します。
 入力後に【追加ボタン】を押して登録します。
 すべての工事申告が終わりましたら【確定】を押してください。

掘削・埋設工事の申告

電気配線を埋設するための掘削・埋設工事を申告する場合は入力して下さい。

設備情報

掘削する路面*	1 アスファルト・コンクリート ▼	掘削する路面を選択して下さい。 (m) 単位で入力して下さい。 (mm) 単位で入力して下さい。 (mm) 単位で入力して下さい。 設置工事補助金申請額に含めない場合はチェックを外して下さい。 (50字まで)
長さ(単位: m)*	2 5	
ふかさ(単位: mm)*	600	
幅(単位: mm)*	400	
工事申請額の算定	3 <input checked="" type="checkbox"/> 有	
備考		

※追加ボタンを押し下表に登録、下部の確定ボタンで確定されます。

追加ボタン

4

- ① 掘削する際の路面情報を選択してください。
- ② 掘削する長さ(m)、深さ(mm)、幅(mm)を入力してください。
- ③ 補助金申請額に含めない場合はを外してください。
- ④ 追加ボタンを押して工事の申告を登録します。

掘削する路面	長さ(単位: m)	ふかさ(単位: mm)	幅(単位: mm)	工事申請額の算定	備考	削除
アスファルト・コンクリート	5	600	400	有		削除

以下の画面が表示されたら、引込柱や架空配線のための建柱工事の内容を入力します。
 入力後に【追加ボタン】を押して登録します。
 すべての工事申告が終わりましたら【確定】を押してください。

建柱工事の申告

引込や架空配線で建柱工事を申告する場合は入力してください。

設備情報

材質* **1**

長さ(単位:m)* **2**

数量*

支線工事の有無* **3**

工事申請額の算定 有

備考

本体に使用される材質を選択してください。
 (m) 単位で入力してください。
 (本) 単位で入力してください。
 支線工事がある場合は“有”を選択してください。
 設置工事補助金申請額に含めない場合はチェックを外してください。
 (50字まで)

※追加ボタンを押し下表に登録、下部の確定ボタンで確定されます。

追加ボタン

4

- ① 電柱の材質を選択してください。
- ② 電柱の長さ、数量、支線工事の有無を入力してください。
- ③ 補助金申請額に含めない場合は☑を外してください。
- ④ 追加ボタンを押して工事の申告を登録します。

材質	長さ(単位:m)	数量	支線工事の有無	工事申請額の算定	備考	削除
銅管	8	1	無	有		削除

以下の画面が表示されたら、埋設した電源ケーブルを中継するためのハンドホールの情報を入力します。
 入力後に【追加ボタン】を押して登録します。
 すべての工事申告が終わりましたら【確定】を押してください。

ハンドホール設置工事の申告

長距離を埋設配線するために必要なハンドホール工事を申告する場合は入力して下さい。

設備情報

材質* **1** コンクリート製 ▼

たて(単位: mm)* 600

よこ(単位: mm)* **2** 600

ふかさ(単位: mm)* 600

数量* 1

工事申請額の算定 **3** 有

備考

※追加ボタンを押し下表に登録、下部の確定ボタンで確定されます。

追加ボタン

4

本体に使用される材質を選択して下さい。
 内法寸法を (mm) 単位で入力して下さい。
 内法寸法を (mm) 単位で入力して下さい。
 内法寸法を (mm) 単位で入力して下さい。
 (個) 単位で入力して下さい。
 設置工事補助金申請額に含めない場合はチェックを外して下さい。
 (50字まで)

- ① ハンドホールの材質を選択してください。
- ② ハンドホールのサイズ、数量を入力してください。
- ③ 補助金申請額に含めない場合は☑を外してください。
- ④ 追加ボタンを押して工事の申告を登録します。

材質	たて(単位: mm)	よこ(単位: mm)	ふかさ(単位: mm)	数量	工事申請額の算定	備考	削除
コンクリート製	600	600	600	1	有		削除

以下の画面が表示されたら、充放電スペースや待機スペースのライン引きの情報を入力します。
入力後に【追加ボタン】を押して登録します。
すべての工事申告が終わりましたら【確定】を押してください。

ライン引き工事の申告
充電スペース、待機スペースのライン引き工事を申告する場合は入力して下さい。

設備情報

長さ(単位：m)*	① 10	(m) 単位で入力して下さい。
幅(単位：mm)*	100	(mm) 単位で入力して下さい。
工事申請額の算定備考	② <input checked="" type="checkbox"/> 有	設置工事補助金申請額に含めない場合はチェックを外して下さい。(50字まで)

※追加ボタンを押し下表に登録、下部の確定ボタンで確定されます。

追加ボタン

3

- ① ラインの長さを入力してください。
- ② 補助金申請額に含めない場合はを外してください。
- ③ 追加ボタンを押して工事の申告を登録します。

長さ(単位：m)	幅(単位：mm)	工事申請額の算定	備考	削除
10	100	有		削除

以下の画面が表示されたら、路面表示工事を入力します。
 入力後に【追加ボタン】を押して登録し、東京電力登録商標以外のデザインの場合は確認書類をアップロードします。
 すべての工事申告が終わりましたら【確定】を押してください。

路面表示工事の申告

充電スペース内に設置する「充電場所」である事の視認性を高めるための路面表示工事を申告する場合は入力して下さい。

設備情報

路面表示種別* **1** 路面シート 文字
 用途・目的* **2** 充電スペース 待機スペース
 路面表示のデザイン **3** 東京電力登録商標 地方公共団体が策定したもの その他（東京電力登録商標を変更申請したものも含む）
 その他デザインの理由 **A**
 サイズ(たて) **4** 1000
 サイズ(よこ) 1000
 数量* 1
 記載する文字 **B**
 工事申請額の算定 **5** 有
 備考

いずれかを選択して下さい。
 いずれかを選択して下さい。
 路面表示のデザインを選択して下さい。
 上記でその他を選択した場合、理由を入力して下さい。（200文字まで）
 たて（単位：mm）
 よこ（単位：mm）
 種別の選択で貼付、溶融は【枚】
 種別で文字を選択した場合は、設置工事補助金申請額に含めない（50字まで）

追加ボタン **6**

追加ボタンを押し下表に登録、下部の確定ボタンで確定されます。
 ※デザインの選択で『自治体が策定したもの』及び、『その他』を選択した場合、デザインの確認がとれる書類を

- ① 路面表示の種別を選択してください。
- ② 用途・目的を選択してください。
- ③ 路面表示のデザインを選択してください。
 ① ③で【その他】を選択した場合はその理由を申告してください。
- ④ 路面表示のサイズ、数量を入力してください。
 ② ④で【文字】を選択した場合は路面の文字を入力してください。
- ⑤ 補助金申請額に含めない場合は有を外してください。
- ⑥ 追加ボタンを押して工事の申告を登録します。
 ③ ⑤で【その他】を選択した場合はデザインをアップロードしてください。

路面表示種別	用途・目的	路面表示デザイン	その他デザインの理由	サイズ(たて)	サイズ(よこ)	数量	記載する文字	工事申請額の算定	備考	その他デザインの確認書類	削除
溶融	充電スペース	東京電力登録商標		1000	1000	1		有		C アップロード	削除

以下の画面が表示されたら、V2H充放電設備や充放電スペースを保護する屋根の情報を入力します。
 入力後に【追加ボタン】を押して登録し、本体のカタログ等をアップロードします。
 すべての工事申告が完了したら【確定】を押してください。

屋根設置工事の申告

充電設備本体等とメンテナンススペースおよび充電スペースを雨等から保護する屋根設置工事を申告する場合は入力してください。

設備情報

メーカー名* **1** NEV設備

商品名・型式・呼称* NY-1800

数量* 1

本体の見積価格（単価）* 120,000

基礎工事* 単独基礎

工事申請額の算定 **2** 有

備考

カタログ等に記載されている屋根本体のメーカー名を入力してください。
 カタログ等に記載されている屋根本体の商品名・型式・呼称を入力してください。
 上記の設置数を入力してください。
 屋根本体の見積価格（単価）を入力してください。（オプション品は補助対象外）
 屋根単独で基礎を施行する場合は単独基礎を選択してください。
 設置工事補助金申請額に含めない場合はチェックを外してください。
 (50字まで)

※追加ボタンを押して下表に登録。アップロードボタンより書類をアップロードしてください。
 アップロード後、確定ボタンを押すと情報が確定されます。

追加ボタン

3

- ① 屋根のメーカー名、型式、数量、購入価格を入力してください。基礎の施工方法を選択してください。
- ② 補助金申請額に含めない場合は有を外してください。
- ③ 追加ボタンを押して工事の申告を登録します。
- ④ 表追加後に屋根本体のカタログ等をアップロードしてください。

メーカー名	商品名・型式・呼称	数量	本体の見積価格（単価）	基礎工事	工事申請額の算定	ファイル（イメージ）	ファイル名	本体のカタログ（メーカー名、型式、価格がわかるページ）	備考	削除
NEV設備	NY-1800	1	120,000	単独基礎	有	屋根の定価を証する書類 # 1	屋根定価書類 # 1.jpg	4 <input type="button" value="アップロード"/>		<input type="button" value="削除"/>

以下の画面が表示されたら、V2H充放電設備を保護する小屋の情報を入力します。
 入力後に【追加ボタン】を押して登録し、本体のカタログ等をアップロードします。
 すべての工事申告が完了したら【確定】を押してください。

小屋設置工事の申告

充電設備本体等を豪雪・火山灰等から保護する目的の小屋設置工事を申告する場合は入力してください。

設備情報

メーカー名 *

商品名・型式・呼称 *

数量 *

本体の見積価格（単価） *

基礎工事 *

工事申請額の算定 有

備考

要件確認 * 豪雪・火山灰等から保護が必要な地域であることを確認しました。
 該当しない地域、地帯は補助対象外となります。

※追加ボタンを押し下表に登録。アップロードボタンより書類をアップロードしてください。
 アップロード後、確定ボタンを押すと情報が確定されます。

追加ボタン

カタログ等に記載されている小屋本体のメーカー名を入力してください。（30字まで）

カタログ等に記載されている小屋本体の商品名・型式・呼称を入力してください。（50字まで）

上記の設置数を入力してください。

小屋本体の見積価格（単価）を入力してください。（オプション品は補助対象外）

小屋単独で基礎を施行する場合は単独基礎を選択してください。

設置工事補助金申請額に（50字まで）

- ① 小屋のメーカー名、型式、数量、購入価格を入力してください。基礎の施工方法を選択してください。
- ② 補助金申請額に含めない場合は有を外してください。
- ③ 要件確認を行いチェックしてください。
- ④ 追加ボタンを押して工事の申告を登録します。
- ⑤ 表追加後に小屋本体のカタログ等をアップロードしてください。

メーカー名	商品名・型式・呼称	数量	本体の見積価格（単価）	基礎工事	工事申請額の算定	ファイル（イメージ）	ファイル名	本体のカタログ（メーカー名、型式、価格がわかるページ）	備考	削除
NEV設備	NK-3000	1	150,000	単独基礎	有	小屋の定価を証する書類 # 1	小屋定価書類 # 1.jpg	<input checked="" type="checkbox"/>		<input type="button" value="削除"/>

以下の画面が表示されたら、防護用部材の情報を入力します。
 入力後に【追加ボタン】を押して登録し、本体のカタログ等をアップロードします。
 すべての工事申告が終わりましたら【確定】を押してください。

防護用部材設置工事の申告

充電設備本体等を保護する目的のU字型、I型の防護用部材設置工事を申告する場合は入力してください。

設備情報

メーカー名* **1** NEV設備

商品名・型式・呼称* UG-300

数量* 1

本体の見積価格(単価)* 18,000

基礎工事* 他基礎に含む ▼

工事申請額の算定 **2** 有

備考

カタログ等に記載されている防護用部材本体のメーカー名を入力してください。
 カタログ等に記載されている防護用部材本体の商品名・型式・呼称を入力してください。
 上記の設置数を入力してください。
 防護用部材本体の見積価格(単価)を入力してください。(オプション品は補助対象外)
 防護部材単独で基礎を施行する場合は単独基礎を選択してください。
 設置工事補助金申請額に含めない場合はチェックを外してください。
 (50字まで)

※追加ボタンを押し下表に登録。アップロードボタンより書類をアップロードしてください。
 アップロード後、確定ボタンを押すと情報が確定されます。

追加ボタン

3

- ① 防護用部材のメーカー名、型式、数量、購入価格を入力してください。基礎の施工方法を選択します。
- ② 補助金申請額に含めない場合は有を外してください。
- ③ 追加ボタンを押して工事の申告を登録します。
- ④ 表追加後に防護用部材本体のカタログ等をアップロードしてください。

メーカー名	商品名・型式・呼称	数量	本体の見積価格(単価)	基礎工事	工事申請額の算定	ファイル(イメージ)	ファイル名	本体のカタログ(メーカー名、型式、価格がわかるページ)	備考	削除
NEV設備	UG-300	1	18,000	他基礎に含む	有	防護材部材 定義証明 # 1	防護材定義書類 # 1.jpg	4 <input checked="" type="checkbox"/> アップロード		<input type="button" value="削除"/>

以下の画面が表示されたら、電灯本体の情報を入力します。
 入力後に【追加ボタン】を押して登録し、本体のカタログ等をアップロードします。
 すべての工事申告が終わりましたら【確定】を押してください。

電灯設置工事の申告
 充電設備本体および充電スペースを照らす目的の電灯工事を申告する場合は入力してください。

設備情報

メーカー名* ①
 商品名・型式・呼称*
 数量*
 本体の見積価格（単価）*
 工事申請額の算定 有 ②
 備考

※追加ボタンを押して下表に登録。アップロードボタンより書類をアップロードしてください。
 アップロード後、確定ボタンを押すと情報が確定されます。

カタログ等に記載されている電灯本体のメーカー名を入力してください。
 カタログ等に記載されている電灯本体の商品名・型式・呼称を入力してください。
 上記の設置数を入力してください。
 電灯本体の見積価格（単価）を入力してください。（オプション品は補助対象外）
 設置工事補助金申請額に含めない場合はチェックを外してください。
 (50字まで)

追加ボタン

- ① 電灯本体のメーカー名、型式、数量、購入価格を入力してください。
- ② 補助金申請額に含めない場合は有を外してください。
- ③ 追加ボタンを押して工事の申告を登録します。
- ④ 表追加後に電灯本体のカタログ等をアップロードしてください。

③

メーカー名	商品名・型式・呼称	数量	本体の見積価格（単価）	工事申請額の算定	ファイル（イメージ）	ファイル名	本体のカタログ（メーカー名、型式、価格がわかるページ）	備考	削除
NEV電気	LE-100	1	12,000	有	電灯の定価を証する書類 # 1	電灯定価書類 # 1.jpg	<input checked="" type="checkbox"/> アップロード ④		<input type="button" value="削除"/>